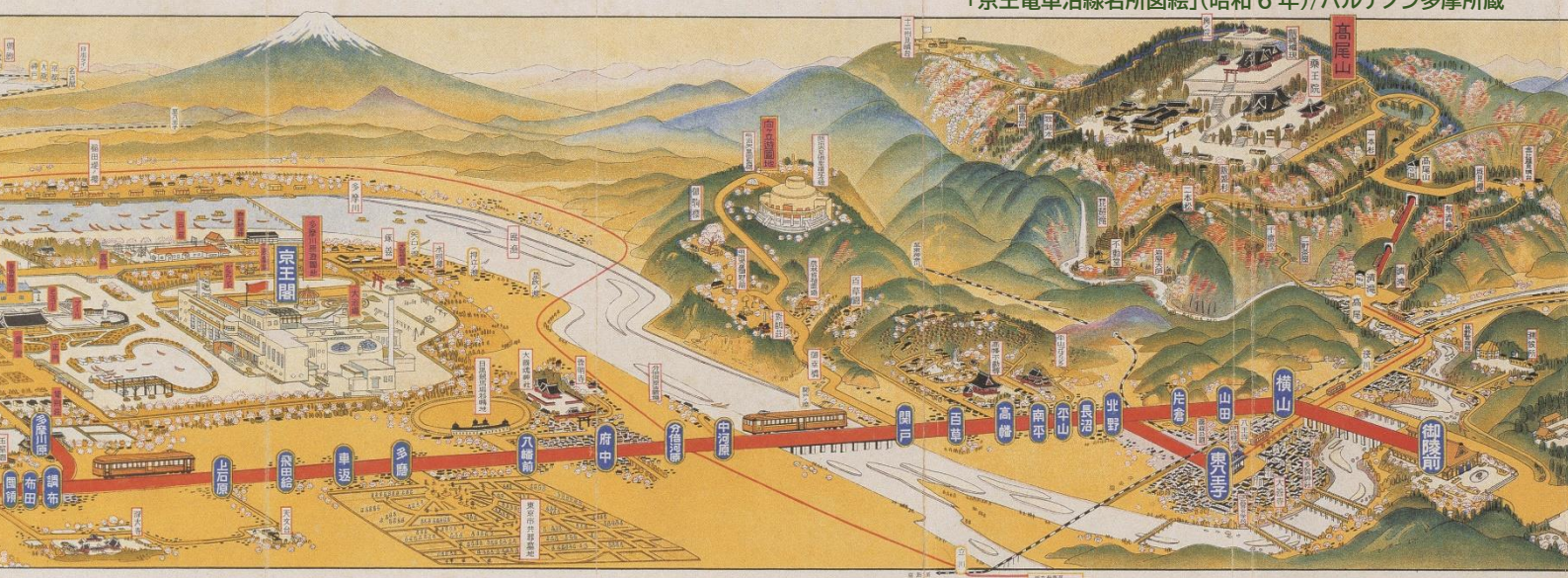
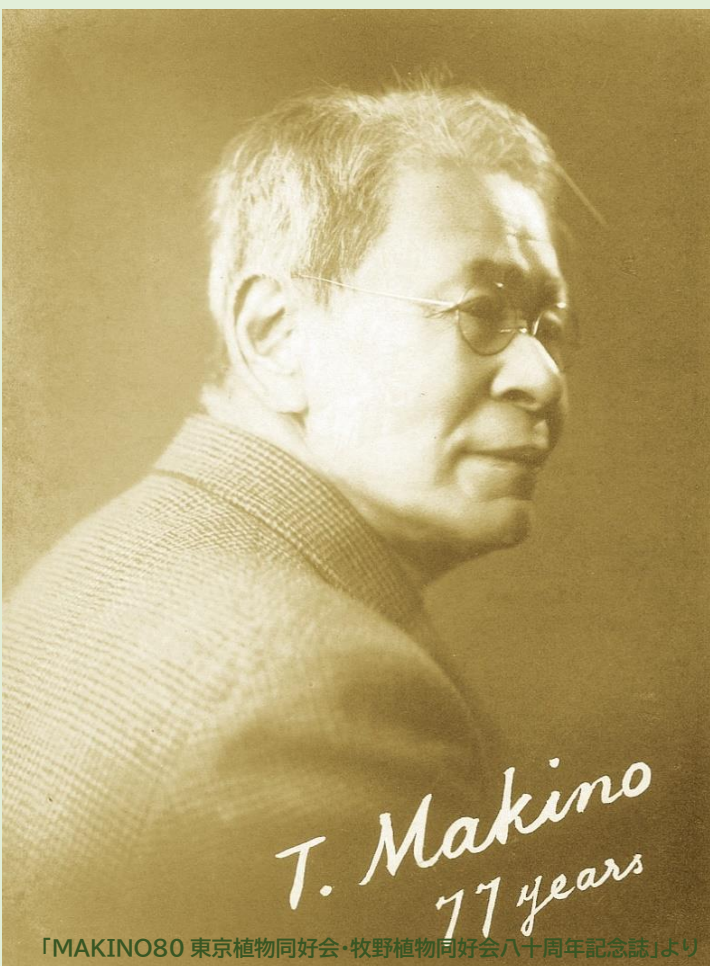




旧多摩聖蹟記念館 令和5年度(2023)冬季企画展

パルテノン多摩・地域連携展示

牧野富太郎と多摩



「MAKINO80 東京植物同好会・牧野植物同好会八十周年記念誌」より

問い合わせ先／

多摩市教育委員会教育振興課文化財係 TEL042-338-6883 ・ 旧多摩聖蹟記念館(多摩市連光寺 5-1-1 都立桜ヶ丘公園内) TEL042-337-0900

2023

11/30

(THU)

2024

2/6

(TUE)

会 場 / 旧多摩聖蹟記念館

入 館 料 / 無料

開館時間 / 10時～16時

休 館 日 / 月・火・水曜日(祝日除く)、1月11日(木)

※年末年始:12月29日(金)～1月3日(水)

※12月5日(火)、1月9日(火)は開館

旧多摩聖蹟記念館 Web サイト→



旧多摩聖蹟記念館 令和5年度(2023)冬季企画展

パルテノン多摩・地域連携展示

牧野富太郎と多摩

植物学者としておそらく日本でもっとも有名で、2022年に生誕160年を迎えた牧野富太郎は、植物分類学の研究と発展のため、日本各地で植物採集をおこない、多くの植物研究家と交流するなど、全国で活躍しました。一見、牧野富太郎と多摩地域のとのつながりは深くはなさそうですが、調べてみるとさまざまな形で多摩地域とつながりがあり、彼があたえた影響は世代を超えて現在も続いていることがわかりました。本展では牧野富太郎と多摩地域との多様なつながりを紹介します。

本展は2023年5月にパルテノン多摩ミュージアムで開催した特別展「牧野富太郎と多摩」の巡回展です。多摩聖蹟記念館は、牧野富太郎と同郷である田中光顕によって創設され、いまま旧多摩聖蹟記念館として自然豊かな都立桜ヶ丘公園内にあります。旧多摩聖蹟記念館で、牧野富太郎の多摩地域での足跡をたどります。



牧野富太郎採集標本(イチゴツナギ)/東京都立大学牧野標本館所蔵

【関連イベント】

●植物写真展(協力:多摩市植物友の会)

多摩地域で撮影された植物の写真展。

11月「草もみじ」 1月「お正月を飾る植物」

12月「冬芽」 2月「草の冬越し」

●自然観察会(共催:多摩市植物友の会)

都立桜ヶ丘公園内を散策し、季節の植物を観察します。

事前申し込み不要。当日10-11時に旧多摩聖蹟記念館前にて受付。

12月5日(火) もみじする草木 2月6日(火) 春またぎ

1月9日(火) 冬の雑木林

「多摩聖蹟記念館遠望写真」(昭和5年)/多摩市教育委員会所蔵



【交通案内】

○京王線聖蹟桜ヶ丘駅から

聖ヶ丘団地経由永山駅行バス「記念館前」下車徒歩5分

○京王相模原線・小田急多摩線永山駅から

聖ヶ丘団地経由聖蹟桜ヶ丘行バス「記念館前」下車徒歩5分

○車で来館される場合は、都立桜ヶ丘公園駐車場(無料)をご利用ください。

